

茨木市立豊川小学校の特色ある取組

～すべての子どもたちの自己実現をめざします～

子どもたちに確かな学力や学ぶ意欲を育てます。

全教職員が授業を開くとともに、公開研を郡山小、豊川中とともに、子どもたちがわかりやすい授業づくりや個に応じた様々な学びを中学校区として進めています。子どもたち一人ひとりが、自分の考えを、友だちとの交流を通して深め、学んでいます。子どもが主体となった授業づくりにより子どもたちの学ぶ力も高まっています。



授業



25分休憩の学習



算数パワーアップ



公開授業



学びを深めています

子どもたちの豊かな心や進路意欲を育てます。

豊かな心、豊かな人権感覚は今や社会で生きていく上で必須のものです。「自分が好き」という気持ちはその根源となるものです。そういう気持ちを、学校、地域、保護者が連携して、丁寧に育てていくことで、「自分」だけでなく、「みんなが好き」という気持ちが育ちます。そして、このことが、「他者を尊重し、違いを認め、つながりあうことの大切さを感じ、『いじめ、偏見、差別』を許さず行動する力」や「積極的に自分の生き方を拓いていく力につながっていきます。自尊感情や豊かな人権感覚を様々な「出会い」や「学び」を通じて育てています。



車イスバスケット



あゆむの方より

セカンドステップ



校区FW



こんな子どもに育てほしい。

ゆめをはぐくむ子

「こんなおとなになりたい。こんな仕事がしたい」と自分の将来にゆめを持てる子。
ゆめに向かって、前向きにがんばれる子

自分がすき

自分が大切だと思える子、やればできるんだと思える子

みんながすき

友だち、家族、先生が好きな子
それぞれの違いを認め合い、みんなを大切にできる子

本が好きな子どもを育てています。

自分でものを考えたり、新しいことを知っていく上で、本を読むことはとても大切なことです。豊川小学校では、朝の読書、保護者や梅花女子大学学生による読み聞かせ、図書館ボランティアの方の支援、読書の時間の設定、図書館支援員の働きにより、毎年、図書室の貸し出し数が増加し、子どもたちに読書の習慣が育ってきました。

保護者読み聞かせ



朝の読書



梅花女子大読み聞かせ



図書館支援員ブックトーク

お家での子どもたちの生活習慣を高めます。

子どもたちの健やかな学びと育ちをすすめるためには、子どもたちがゆめを持ち、粘り強く学んでいくことが必要です。ゆめの実現のためには、基本的な生活習慣や家庭学習の習慣の定着が大きな役割を果たしていきます。豊川小学校では、保護者と学校が連携して子どもたちの家庭生活をよりよいものにしていく「生活アップ」の取組や家庭学習を進めやすいよう「家庭学習の手引き」を配布する取組を行っています。



地域の皆さんや保育所、幼稚園、中学校、高校、大学との連携を進めています。

豊川小学校では以前から「地域の中の学校づくり」を進め、多くの地域の皆さんにご協力いただくとともに、子どもたちや教職員も地域から学びながら取組を進めています。また、子どもたちが将来、「多様な進路を選択できる力」の育成をめざし、保幼小高の学校間連携や地域の教育力向上をめざし、豊川ネットが日常的に活動しています。道祖本保育所、豊川小学校、郡山小学校、豊川中学校、福井高校、大阪大学社会文化研究室が参加し、事務局会や各部会が開かれています。



中学校部活体験



中学校体験授業



福井高出前授業



とよかわフェスタ



ネット合同研修会